

# 令和6年度

## 市民福祉部の方針書

部名	市民福祉部
部長名	大坂 智実

### 1. 部の使命(ありたい姿)

自然豊かな環境の中で、誰もが安心して健康に暮らせるまちづくりを進めます	
担当政策	政策1: 伸び伸び子育て出来る環境と、みんなが健康に暮らせるまちづくりを進めます 政策3: 豊かな自然環境を守り、安心して暮らすことのできるまちづくりを進めます
担当施策	1-1: 子育て支援の充実 1-2: 健康な心と体づくりの推進 1-3: 健康でいきいきとした高齢社会の推進 1-4: 障がい者(児)福祉の充実 1-5: 低所得者福祉の充実 1-6: 福祉を支える人材の確保と育成 3-1: 安心して暮らすことのできるまちづくりの推進 3-2: 美しい自然環境と快適な生活環境の保全 3-3: 災害に強いまちづくりの推進 3-4: 循環型社会の一層の推進 3-5: エネルギーの地産地消の推進

### 2. 部の抱える課題(現状)

<ul style="list-style-type: none"><li>・少子化対策の推進</li><li>・重層的支援の推進</li><li>・健康寿命延伸施策の推進</li><li>・地域福祉の推進</li><li>・空き家対策の推進</li><li>・施設における専門資格を要する福祉専門員の確保・育成</li><li>・多様な住民ニーズに対応できる職員の資質向上</li></ul>
---

### 3. 今年度の『スローガン』

大事にすべきを守りつつ、気づきと改善で変化に挑戦する
----------------------------

### 4. 今年度の方針

問題点をしっかり捉え、適切な課題を設定し、行動して成果を生む
--------------------------------

### 5. 今年度の重点取組項目

(1)	実現したい成果	こどもまんなか社会を実現するまちづくり
	取組内容	・第3期子ども子育て支援計画の策定 ・横手市こども家庭センター(仮称)設置及び子育て支援センター再編 ・保育施設、学童施設、児童養護施設整備の推進 ・すこやかな成長への支援 ・妊娠から子育ての支援
(2)	実現したい成果	安心して暮らせるまちづくり
	取組内容	・第4次地域福祉計画・地域福祉行動計画の策定 ・重層的支援 ・窓口やオンラインでの手続き向上 ・健全な施設運営 ・空き家対策
(3)	実現したい成果	健康に暮らせるまちづくり
	取組内容	・第3期健康よこて21計画、第2期自殺対策計画の策定 ・認知症の予防と共生 ・健康寿命の延伸

## 6. 方針に対する年度上期(4月～9月)の取組状況

- (1) こどもまんなか社会を実現するまちづくり
  - ・第3期子ども子育て支援計画の策定委員会を開催、子育てに関するアンケートを実施し課題整理
  - ・こども家庭センター実施体制の検討、子育て支援センター再編の調整を完了
  - ・老朽化の進んだ施設の状況把握、譲渡施設の不具合修繕、旧横手図書館の学童化、県南愛児園の賃貸契約締結
  - ・妊娠届出時と赤ちゃん訪問時に全ての対象者と保健師・助産師が面談を実施
  - ・出産子育て応援交付金事業は振込先確認の簡略化により手続きの負担を軽減
- (2) 安心して暮らせるまちづくり
  - ・第4次地域福祉計画・地域福祉行動計画を、有識者及び一般市民より構成する策定委員会により計画骨子案を作成
  - ・重層的支援体制整備のポイント整理
  - ・総合相談の窓口機能強化として定期的な情報交換や啓発チラシの全戸配布、窓口DX化の調査研究
  - ・施設の効率的な入所調整により利用率が向上、DXによる介護支援、介護負担軽減を検討
  - ・空き家データと住宅地図システムデータとの突合と現地調査、特定空家等略式代執行着手に向けた協議会開催
- (3) 健康に暮らせるまちづくり
  - ・第3期健康よこて21計画・第2期自殺対策計画の作業部会を実施
  - ・軽度認知障害の早期発見に向け秋田大学と共同で事業を実施、ニュースポーツ講座の自主組織に向けた伴走支援
  - ・体組成計(インボディ)を活用し健康意識を醸成、フレイル健診・予防講座の実施、栄養講座とCOOCPADでのレシピ公開等

## 7. 年度下期(10月～3月)に向けた課題と取組方針【ギャップと対策】

- (1) こどもまんなか社会を実現するまちづくり
  - ・第3期子ども子育て支援計画の3月末公表
  - ・こども家庭センター、子育て支援センターの令和7年度当初からのスムーズな開所に向け準備
  - ・保育園、愛児園の施設整備に対して補助金交付、整備中学童の令和7年度当初からのスムーズな開所に向け準備
  - ・妊娠届出時と赤ちゃん訪問時に全ての対象者と保健師・助産師の面談を継続
  - ・出産子育て応援交付金事業の継続
- (2) 安心して暮らせるまちづくり
  - ・第4次地域福祉計画・地域福祉行動計画の3月末公表
  - ・補助金活用による重層的支援体制整備事業の実施に向けての庁内外関係機関調整
  - ・事例検討会や情報交換会によるさらなる窓口相談対応力の向上、マイナンバーカードの普及促進
  - ・介護サービス施設の入所調整を進め利用率を向上
  - ・所有者不存在的の特定空家等について解体の順位付けを決定
- (3) 健康に暮らせるまちづくり
  - ・第3期健康よこて21計画・第2期自殺対策計画の3月末公表
  - ・介護予防としてニュースポーツ講座の伴走支援拡大
  - ・健診結果後の指導、受診者への勧奨、南部トレーニングセンターの利用開始、健康の駅利用者の表彰による活動PR等

## 8. 総括(取組みの結果と成果、次年度に向けた課題【結果と成果】)

- (1) こどもまんなか社会を実現するまちづくり
  - ・第3期子ども子育て支援計画の策定を完了し3月末市ホームページにて公表、次年度以降確実に実施
  - ・こども家庭センター、子育て支援センターの開所準備を完了、気づきと改善によりより良い活動を目指す
  - ・保育園の大規模修繕、愛児園の移転整備、3学童の整備を完了
  - ・妊娠届出時と赤ちゃん訪問時に全ての対象者と保健師・助産師の面談を実施、引き続き継続
  - ・出産子育て応援交付金事業により妊娠時及び出産時の給付を実施、妊婦のための支援給付交付金事業として継続
- (2) 安心して暮らせるまちづくり
  - ・第4次地域福祉計画・地域福祉行動計画の策定を完了し3月末市ホームページにて公表、次年度以降確実に実施
  - ・重層的支援体制整備事業の実施に向けて補助金の活用及び体制整備を完了、複雑で複合的な問題に対応
  - ・窓口相談対応力の向上を目的に事例検討会や情報交換会を実施、気づきと改善によりより良い対応を目指す
  - ・介護サービス施設の入所調整を進め目標数以上を達成、引き続き利用率向上に努める
  - ・所有者不存在的の特定空家等について解体の順位付けを決定、次年度は2棟の略式代執行を予定
- (3) 健康に暮らせるまちづくり
  - ・第3期健康よこて21計画・第2期自殺対策計画の策定を完了し3月末市ホームページにて公表、次年度以降確実に実施
  - ・介護予防としてニュースポーツ講座の伴走支援拡大するとともに秋田大学等と連携しシニアミュージカルも準備中
  - ・健診結果後の指導、受診者への勧奨、南部トレーニングセンターの利用開始、健康の駅利用者の表彰を実施